

2026年9月4日

関係各位

野村アセットマネジメント株式会社

日系企業向けの自然関連協働エンゲージメントにおける 共同リードインベスターに就任

～責任投資原則(PRI)の自然関連イニシアティブ「Spring」～

野村アセットマネジメント株式会社(CEO兼代表取締役社長:大越昇一、以下「当社」)は、責任投資原則(PRI)が主導する自然関連イニシアティブ「Spring」で、2024年に続き、新たに1社の日系企業を対象とした協働エンゲージメントの共同リードインベスターに就任しました。なお、日系企業向けのリードインベスターを務める国内の機関投資家は当社のみです。

Springは、自然資本・生物多様性の損失に対する対応を目的に、機関投資家の協働イニシアティブとして2023年10月に始動しました。現在、当社を含む※参加機関投資家は246社、運用資産総額は約20兆ドルに上ります。Springでは、主要投資先企業51社それぞれにリードインベスターを配置し、同リードインベスターを中心として、参加機関投資家が協働でエンゲージメント(企業との建設的対話)を実施しています。当社は2024年に日系資産運用会社として唯一の日系企業向けリードインベスターに就任しており、今回の就任により、日系企業計3社向けのリードインベスターを担うこととなります。引き続き、生物多様性の主要因である森林損失および土地劣化に着目し、協働エンゲージメントを推進します。

当社は、自然資本および生物多様性分野における調査やエンゲージメント活動を通じて、リスクと機会の両面を評価し投資判断に反映させるとともに、今後も投資先企業の取組みを促進し、長期的な企業価値と社会の持続可能性向上に貢献していきます。

※詳細は、2024年2月8日付「責任投資原則(PRI)の自然関連イニシアティブ「Spring」へ参加」をご参照ください。

<https://www.nomura-am.co.jp/news/20240208NAM.pdf>

以上